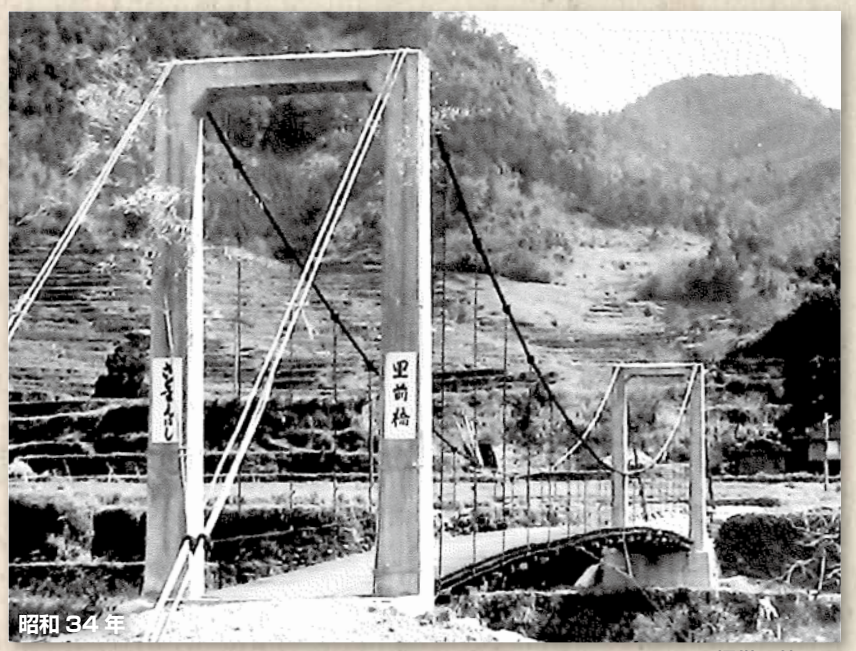
写真で振り返る

今昔物語

その43

里前橋（さとまえばし）

桐原地区



昭和34年

提供：仲さん

現在

今回は、桐原地区にある里前橋の写真をご紹介します。

この写真は桐原の仲尹万（なかただかず）さんのお宅にあったもので、支柱のところに竹が着けられていることから、昭和34年の竣工式の日に撮影されたものだそうです。

この橋ができる前は、川に大きな平たい石が並べられており、それを飛ぶように伝って渡っていたそうで、昔は「石橋」と呼んでいたそうです。この橋が完成したことで、雨の日に飛び石が浸かっても渡れるようになりました。

写真のとおりこの橋は、つり橋で、当時は車が通れず、人の往来だけだったそうです。

その後、昭和51年に車が通行できる現在の橋となり、平成25年には、耐震補強工事が行われ、現在の状態となっています。

― 昔の風景写真を募集します ―

広報きほうでは、みなさんのお宅に眠っている昔なつかしい風景写真を募集します。

本人またはご家族が撮影された、著作権を完全に保有されているものに限り、受け付けさせていただき、このコーナーでご紹介させていただこうと思っています。詳しくは、役場企画調整課（☎33−0334）までお問い合わせください。

■編集／紀宝町役場企画調整課広報広聴係
〒519−5701 三重県南牟婁郡紀宝町鵜殿324番地
TEL 0735-33-0334 FAX 0735-32-1102

ひとりごと

三重県広報コンクール（町部）で特選を受賞

「令和2年三重県広報コンクール」の審査が先日行われ、老いじたくの特集などを掲載した「広報きほう12月号」が広報紙部門（町部）で特選を、広報きほう2月号20～21ページが組み写真の部で入賞しました。

これもひとえに、取材やインタビューを引き受けていただいた方々をはじめ、広報に関わっていただいたみなさんのおかげです。本当にありがとうございます。

これからもみなさんに楽しんでいただける広報紙を目指しがんばりますので、応援よろしくお願いします。

（もうすぐ広報4年生　田中健太郎）

広報の部（町部）
特選の広報12月号

広報担当
田中です。

新コーナー誕生！

今月号の広報から新コーナー「FireReport～こちら紀宝町消防団～」が始まりました。こちらのコーナーは、紀宝町初の女性消防団員のひとり、田中さんが企画し、記事を作成されました。

記事にもありますが、消防団のみなさんは、消防以外にも風水害への対応、行方不明者の捜索、防災訓練の参加など多岐にわたり、町の安全のために尽力されています。

これまで広報ではあまり紹介できていない、こうした消防団の活動や消防団員たちを紹介されていく予定とのことですので、お楽しみに♪

（紹介されたい団員募集中！　愛野裕基）

広報担当
愛野です。

■URL https://www.town.kiho.lg.jp ■印刷／6,000部 株式会社アイリック
自然保護のため、この広報紙は石油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。